

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画とモニタリングが活かせていない。	ご本人・家族様・職員全員で、その方にとってのニーズを話し合い、介護計画を作成していく。	・モニタリングの実施(職員間で意見を出し合う)。 ・職員間で利用者の思いや意向を把握し、介護計画に反映させていく。	12ヶ月
2	27	ケース記録への記録の書き方が十分でない。	日々の様子やケアの実践を詳しく記入していく。気づきや工夫も記入していき、職員間で共有できるものにしていく。	・職員間で記録の書き方について、学んでいく。 ・「J」の内容をもっと記入出来る様に習慣づけていく。 ・介護計画の見直しがしやすい様に活かしていく。	12ヶ月
3	49	敷地外へ出かける事がほとんどない。	外出する機会を増やし、利用者・職員間の気分転換を図っていく。	・気候が良い時等、事前に職員間で話し合っ、外出の計画を考える。 ・利用者との会話の中で、どこに出掛けたいかを聞いていく。 ・お外行き隊(個別外出)の復活を実施、実行しやすい雰囲気づくりに努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。